

<報道提供>

令和3年8月27日
危機報道官
054-221-2316

(件名) 熱海伊豆山地区の土石流の発生について (第48報)

(8月27日 16時00分現在)

(静岡県災害対策本部)

1 概況

7月3日、熱海市伊豆山地区において発生した土石流は、逢初川の源頭部の標高約390m地点(海岸から約2km上流)から、逢初川を流下した。土石流により被災した範囲は、延長約1km、最大幅約120mにわたる。

2 災害対策に係る法令適用

7月3日12:00 県災害対策本部を設置
自衛隊に派遣要請
13:30 消防庁に緊急消防援助隊の出動要請
15:30 災害救助法の適用を公示
9日 被災者生活再建支援法の適用を公示
23日16:30 緊急消防援助隊の順次引揚げ
31日12:00 自衛隊災害派遣部隊撤収

3 人的・物的被害の状況

(1) 人的被害

(※)「行方不明者」「死者」の区分名は、「消防庁災害報告取扱要領」による区分)

死者：25名

行方不明者：2名

中等症：3名 ※重傷者1名、軽傷者2名

その他：25名 ※救急搬送された方で怪我なしの方

避難者：176名

(8/27 12:00時点 金城館等に滞在する避難者)

(2) 物的被害

被害棟数：128棟 (135世帯)

4 ライフライン等の状況

○水道 (8/27 12:00時点)

復旧不能件数 100件 (その他の家屋は復旧済)

○電気、通信、ガス

被災家屋以外は復旧済

○路線バス

路 線	区 間	規 制 状 況
東海バス 熱海駅～伊豆山・ 湯河原駅線	熱海駅～伊豆 山・湯河原駅	熱海駅～湯河原駅は運行 中。熱海駅～伊豆山折り返 し便は運休(当面の間)
東海バス 七尾原循環	熱海駅～熱海駅 (伊豆山神社 前、七尾団地、 七尾原経由)	一部経路を変更し運行中 (逢初橋経由)。桃山～伊 豆山小学校間は運休(当面の 間)
東海バス 伊豆山循環 紅葉ヶ丘～郵便 局・熱海駅	紅葉ヶ丘～熱海 駅	紅葉ヶ丘～熱海郵便局～熱 海駅間運行中。熱海駅～逢 初橋・小学校入口・伊豆山 神社前～熱海駅は運休(当面 の間)
東海バス 伊豆山循環 熱海駅～紅葉ヶ 丘・ひばりヶ丘線	熱海駅～紅葉ヶ 丘／ひばりヶ丘	熱海駅～咲見町～紅葉ヶ丘 ／ひばりヶ丘間運行中。熱 海駅～伊豆山神社前・小学校 入口・逢初橋～熱海駅運休 (当面の間)

5 主な生活再建支援

(1) 被災者への応急的な住宅確保

○公営住宅入居

第1回募集 (7月30日～8月4日)

入居決定12件 (県営6件、市営6件)

第2回募集 (8月16日～8月21日)

入居決定16件 (県営10件、市営5件、国家公務員宿舎1
件、キャンセル2件)

※募集住戸：県営住宅38戸、市営住宅6戸、職員住宅(三島市)29戸 計73

随時募集 (8月25日 (水) から)

対象住戸57戸 (県営28戸、市営1戸、職員住宅28戸)

○民間賃貸住宅入居 (7月30日から随時)

手続中53件、契約11件 (8月26日現在)

○受付窓口 熱海市総合福祉センター3階

(2) り災証明書の発行等

○り災証明書の発行（8月26日現在）

受付 9件（累計 406件）、発行 6件（累計 271件）

○被災者生活再建支援制度等申請・相談件数（8月26日現在）

申請・相談 1件（累計 79件）

○生活相談ブース相談件数（8月26日現在）

相談件数 2件（累計 239件）

(3) 災害ボランティア

8月26日（木）21名（累計 438名）

6 県及び市町の職員派遣状況

住家被害認定調査、罹災証明交付、避難者の健康管理の支援等のため、熱海市に対して県職員及び県内市町職員を以下のとおり派遣。

8月26日（木）県8名（累計678名）

8月27日（金）市町14名（11市町）（累計829名）

計22名（累計1,507名）

7 関係機関の派遣状況

○警察

・8月27日の活動状況

区分	人数	備考
県警	約50名	県機動隊等が被災現場で活動中

○海上保安庁

・沿岸パトロールに合わせ、巡視艇またはゴムボートによる搜索

○その他の関係機関の活動状況

機関名	活動状況
国土交通省 中部地方整備局	・8/13より熱海緊急砂防出張所を設置して対応 ・既設砂防堰堤の除石のための右岸側進入路整備工継続中 ・既設砂防堰堤の除石準備中
静岡 地方气象台	・熱海市災对本部会議等で気象解説を実施 ・アメダス臨時観測点「熱海伊豆山」運用 <u>(8/31まで)</u>

機関名	活動状況
静岡県公認心理師協会、静岡県精神保健福祉士協会	避難者の精神面での健康管理のため、公認心理師（7/20～）及び精神保健福祉士（8/3～）を「こころのケアチーム」として派遣
静岡県建設業協会	<p><災害応急対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・重機による土砂、瓦礫の撤去・運搬（熱海港埋立地へ） ・泥状土砂の固化処理 ・伊豆山港における堆積土の状況調査
環境省	関東地方環境事務所から熱海市へ不定期に職員を派遣（災害廃棄物処理に関する助言）
静岡県産業廃棄物協会	県との協定（地震等大規模災害時における災害廃棄物の処理等に関する協定）に基づき、災害廃棄物仮置場の運営、処理を実施中。

8 義援金等

機関名	概要	実績
日本赤十字社静岡県支部及び静岡県	期間：7月9日～10月31日 方法：静岡銀行への振込	<u>8/25現在</u> <u>4,188件</u> <u>155,595,800円</u>
社会福祉法人静岡県共同募金会	期間：7月8日～10月29日 方法：ゆうちょ銀行への振込	
熱海市	期間：7月5日～ 方法： （義援金） 三島信用金庫・静岡銀行へ振込、熱海市役所の義援金箱 （支援金） ふるさと納税、振込、市役所への持参等 ※義援金：被災者に直接配分 ※支援金：市への寄付として災害復旧に使用	8/23現在 義援金 599,472,071円 支援金 426,265,694円 計 1,025,737,765円